

浅井北だより



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆

令和7年11月号

学びを深める子どもたち

今年は、11月に入っても夏日を記録する日があったかと思えば、寒気が入り込み12月初旬の気温を記録する日もありと、なかなか体調管理が難しい日々になっています。また例年よりも1か月ほど早くインフルエンザの流行入りとの報道もありました。本校でも、流行とまで入っていませんが、ポツンポツンとインフルエンザにり患する子どもが出始めてきています。しっかりと感染対策をして学校生活を送らせていきたいと思います。

そんな気候ではありましたが、子どもたちは学年や学校などの行事に、とてもすてきな笑顔で取り組み、学校生活を送る姿が多くみられました。11月18日（火）、19日（水）の学校公開日には、とても多くの保護者の方にご参観いただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、保護者の方の姿を確認すると笑顔になり、がんばろうと気持ちを新たにしている姿が見られました。

18日（火）には、国際理解教育の一環として、一宮市の国際交流推進課からニュージーランドとイタリアの方を派遣していただき、それぞれの国の文化等について学習し、交流を深めました。また19日（水）には、情報教育の一環として、ICTリテラシーについて学習しました。平生の授業の様子だけでなく、学校が取り組んでいるものを保護者の方にも見ていただこうと、今回の学校公開時にこれらの学習を取り入れました。子どもたちがこれから進んでいく社会には実に様々なことがあります。少しでもその社会に対応できるよう、今後も機会をとらえて学習していきたいと思います。さらには、コロナ禍で実施していなかった給食試食会も実施し、その合間に子どもたちの給食時の様子も見ていただきました。参加された保護者の方も久しぶりの給食に舌鼓を打ち、子どもたちの様子を見ながら思い出話に話を咲かせ、とても楽しそうに会食されていました。

10月30日（木）・31日（金）には6年生が「修学旅行」に、11月7日（金）・8日（土）には5年生が「野外教育活動」に、そして11月13日（木）には1～4年生が「校外学習」に出かけました。修学旅行では奈良・京都方面に出かけ、社会の歴史で学習した建物や街の雰囲気を感じることによって、これまでの学びを深めることができました。野外教育活動では、暑さを心配することなく、暖かな気候の中ですべての行事を中止することなく実施することができ、自然の中での思い出を作れたのではないかと思います。校外学習では、1・2年生は「名古屋港水族館」に出かけました。2年生と1年生がペアになり、協力して施設内を見学したり、一緒に遊んだりしました。3年生は「浅井・西成消防出張所」と「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」に出かけました。消防見学では、実物の消防車や救急車を見たり、署員の方から話を聞いたりして、社会科で学習した内容を深めていました。4年生は「日光川上流浄化センター」「メタウォーター下水道科学館あいち」に出かけました。社会科で学習した浄化センターの仕組みについて自分の目で見て学びを深めることができました。



学校の授業の中でコンピューターが導入され、映像や画像などをすぐに見ることができるようになりましたが、学校を離れ、授業で学習したものを実際に見たり、聞いたり、あるいは体験したりしてきたことは、印象に残り、学習の意欲を向上させます。校外学習、野外教育活動、修学旅行から帰ってきたときの子どもたちの表情は、疲れた様子でしたが、満足もしているようでした。

普段の授業で学習すること、施設などを見学したり、話を聞いたりして学ぶこと、体験や経験から得ること、様々な場面で子どもたちはいろいろなことを吸収していきます。机の上だけの学習ではなく、様々な経験をさせ学びを深めていきたいと思います。